

世界に誇る日本一の 空港のターミナル管理・運営担う

年間6300万人が利用する日本最大の空港、羽田空港

日本空港ビルディングでは「絶対安全」を第一の方針として国内線旅客ターミナルビルの安全の確保に努めています。

「当社では各災害に対応した『ターミナルビル管理に係る各種マニュアル』（緊急時対応用）と、新型インフルエンザ、放射能に対応したBCPがあり、防災安全部を中心に緊急事態への対応と協力体制の構築、定期的な訓練などを実施しています。」(石黒氏)

また、東京都防災会議による首都直下型地震被害想定 of the 修正を受けて震災対策の見直しを行っています。国内線旅客ターミナルビルを利用する全ての方に安心・安全で快適なひとときをお過ごしいただけるよう24時間365日、安全の確保に努めています。

日頃から職員全員が意識をもって活動する

「直営店舗における日々の防災訓練をはじめ、東京国際空港旅客ターミナルビル共同防火・防災管理協議会が主催する『総合防災訓練』や『避難・消火訓練』を実施し、職員の意識や対応力の向上を目指しております。」(石黒氏)

東日本大震災の対応の中で実際に経験をして見直した点もあります。重量のある毛布を大量に提供したが、運び出しが困難であったため、緊急時に運用しやすくなるよう防災備蓄倉庫のフロアを変更しました。更に災害時用の備蓄品の内容を見直しました。「災害用トイレは、衛生面だけでなく、高齢者や障がい者の方をはじめとする災害弱者の方々が安心してトイレを使用できるようにラップオンを採用致しました。今後は、緊急時に活用できるように訓練をしていきたいと考えております。」(石黒氏)



防災訓練の様子

Interview



日本空港ビルディング株式会社
施設・安全本部
防災安全部長
石黒 敦 様



所在地 〒144-0041 東京都大田区羽田空港3-3-2 第1旅客ターミナルビル
資本金 174億8920万円（東証一部上場）
設立 1953年(昭和28年)7月20日
従業員 179名
URL <http://www.tokyo-airport-bldg.co.jp/company/>